



天寿酒造株式会社

〒015-0411
秋田県由利本荘市矢島町城内字八森下117
TEL 0184-55-3165 FAX 0184-55-3167
http://www.tenju.co.jp
第57号 2009年5月号

第6回 落語と天寿を楽しむ会 6月6日(土)開催決定

三遊亭鳳楽独演会



今年も、三遊亭鳳楽師匠をお迎えし、「落語と天寿を楽しむ会」を開催致します。益々円熟味を増した鳳楽師匠の話芸をお楽しみいただき、その後は師匠を交えて、天寿のお酒をたっぷり楽しむ会の豪華な二本立てです。

お申し込み・お問い合わせ先
天寿酒造株式会社
TEL 0184-55-3165

場所 天寿酒造株式会社 **日時** 平成21年6月6日(土)
落語 午後4時開演(開場午後3時)
鳳楽師匠と天寿を楽しむ会 午後6時20分～8時中
会費 5,000円(お申込み時にお願ひ致します)

※先着100名様限定・定員になり次第締め切らせて頂きます。
※当日参加はできませんので予め入場券をお買い求め下さい。



ご意見、ご感想をおきかせください。
日本酒についてもっと知りたい方、天寿についての情報を
知りたい方、ご連絡をお待ちしております。
●Eメールアドレス info@tenju.co.jp
●ホームページアドレス.....http://www.tenju.co.jp
●フリーダイヤル0120-50-3165
●FAX 0184-55-3167
★蔵見学希望の方は、準備等の都合がございますので事前にご連絡下さい。
★蔵元通信(2ヶ月に1度奇数月に発行予定)希望の方はご連絡下さい。無料
★メールマガジン(天寿情報)希望の方は、E-mailで

矢島の春

代表取締役社長 大井建史

春は季節の移り変わりが最も鮮烈に感じる季節ですね。雪国だから、酒造りが終わる時期だから、末娘が中学を卒業したから、今桜が散り始めたから特にそう思うのかもかもしれません。
昨年四月に三女の中学校PTA会長となり、奇しくも私が町教育委員をしていた時に検討が始まった新校舎完成に立ち会う事になりました。

私の生まれた五十年前前に建設された地域最古の鉄筋コンクリートの中学校が役目を終え、日本で初めての中高連携校として新校舎が完成しました。連携校は一貫校と違い学校としては別組織ですが、特別教室・体育館・プールなどの施設を共有化し建設経費を下げます。少子化でクラス数の減少による教科担当の欠員の補完に有効と考え、県と市の共同建設として完成しました。鳥海山が全教室から見えるように中学と高校を左右に分け一直線にした為、一階の廊下の長さがなんと二百メートル。雪深い矢島でも冬場のランニングには困らない事でしょう。
この竣工祝賀会の実行委員長を

中・高のPTA会長で勤めさせて頂きました。話せば長い話もありますが、県予算と市予算で半分づつ建設すると言うのは実にややこしい事のように思えます。先ずはさておき目出度いと言う事で記念ラベルを作ってお祝いを致しました。矢島中学校・矢島高校OBの皆様、記念に一組如何でしょうか？新校舎ラベルと開校理念ラベルの二本組セット(税込み・運賃別)二千八百円です。是非ご購入下さい。考えてみると、親が一生懸命頑



矢島中高連携校
記念酒ラベルセット

張ったという事ではありませんが、結果として地方は中央で活躍している優秀な人材の教育費をずっと払い続け、地元には数パーセントしか残らない投資を続けて来た事になります。
矢島中学校も最大七クラス、私の頃は四クラス、現在は一クラス。学年も出始めました。合併後は特に、県や市からの補助金カット

矢島中高連携校の外観



は、実力テスト全国一番の実感は何も無く、義務教育の公平性を如何に保つか。が極端な少子化の中で急ぐ。故郷を離れていらっしゃる方、是非ご一考ください。

天寿の歴史

(六)-14



杜氏の系譜(10)

代表取締役会長

六代目 大井 永吉

佐藤広作杜氏は冬の造りだけの季節労働ではなく、通年勤務の蔵人だった。兵役に就かなかった彼は、戦中の米不足による減石や蔵人の戦時招集による人手不足等困難な時代を乗り切り、戦後の混乱期から発展期には、花岡先生のご指導を活かして「たゆまぬ研究努力と全国品評会優等賞受領をはじめ幾多の表彰を受け銘酒天寿の名声を頭揚した」(退職時の表彰状)。将に天寿酒造を秋田の銘醸蔵として位置づけた功労者であり、五代目永吉の大きな信頼を得ていた。

私が生まれて二才の時から勤務し、小学校一年生の年には杜氏になっていった人である。生い立ちなども知り尽くしていたし、私にとっては家族の一員のような存在だった。私が昭和三十一年帰郷して家業に従事、製造の仕事は分析係から始めたが、造り以外の小さなことでも親切に教えて貰ったものである。当時は製造数量に規制があった

時代で、販売に足りないところは桶買いで補完せざるを得なかった。その未納税酒契約や引取りに後発の我が社は関東一円、また佐渡島までも出かけたが、引き取りは税務署の立合いもあって広作杜氏と二人のことが多く、その旅の思い出や、松尾祭などの酒宴では酒屋唄を若い衆と共に歌い、分家の大叔父国治が物指を刀の代わりをして舞う剣舞「川中島」の詩吟を謡うのが恒例になっていたなど、人間味豊かな面も懐かしく思い出される。

彼は昭和三十九年一月、「四十五年一日の如く職務に精励し」六十一才で高齢を理由に自ら身を引いた。「当酒造場の今日あるはあなたの努力に負う所大なるものがあります、このたび退職するに当り銀杯三つ重ねお組並に金壺封を贈呈しその功を表彰します」五代目永吉の表彰状の文面である。「良く従業員の和衷協力を計り技術の練磨や能率の増進に努め当工場の進歩発展に尽力されました」。天寿の歴史に大きな足跡を残し惜しまれて後進に道を譲ったのであった。



第二回全国清酒品評会 表彰状



第五回東北清酒品評会 褒状



雪室氷点熟成純米生酒

開封いたしました!!



2月の酒蔵開放で雪室に封印し氷温貯蔵した純米生酒を、お越し頂いた皆さんと一緒に開封し、自分の手で瓶詰めできる大好評のイベントが4月24日に行われました。

花冷えする当日でしたが、お越し頂いたお客様はみんな笑顔。氷点熟成のコクのあるとろりとした春の生酒に、大満足して頂けたようです。

春だけの人気限定商品です。お早めにご注文下さい。



2,500本限定
雪室氷点熟成
純米生酒
720ml
1,365円(税込)

◆◆楽しむ会のご案内◆◆

2009 吟醸新酒祭

日本吟醸酒協会加盟の59蔵が今春の吟醸酒の出来を披露する大試飲会です。是非ご参加下さい。

◎日時 5月11日(月)

■第一部 14時30分～16時30分

■第二部 18時～20時

(各受付は開始30分前から)

◎会場 東京交通会館12F

タイヤモントホール

(千代田区有楽町2-10-1)

◎会費 お一人様 2,000円

(税込、5000円)

※お申込みなどの詳細は「吟醸酒協会」まで。

TEL 03(3212)2931

URL <http://www.ginjyoshu.jp>

◆◆地酒を探そう◆◆

『日本酒コンシェルジュ』

日本酒ファン待望の、地酒専門検索サイト『日本酒コンシェルジュ』が誕生しました!

便利で使いやすい検索機能はもちろん、蔵元のイベント情報や限定商品も随時情報発信します。各蔵の持つ情報が満載の『日本酒コンシェルジュ』をどうぞご愛顧下さい。また、酒販店様や飲食店様には、お店のアプリルに大変有意義で便利なサイトです!

『日本酒コンシェルジュ』

URL: <http://www.japan1000.com/>

◆◆試飲即売会◆◆

◎6/10日～16日

【西武百貨店【池袋店】

地下1階食品部和洋酒売場にて試飲即売会を行います。

期間中、営業担当の佐藤博輝(鳥海町)が皆様のお越しをお待ちしております。

◎6/11日～14日

【東急百貨店【東横店】

和洋酒売場にて試飲即売会を行います。「父の日」贈答商品等、多数準備し、杜氏の佐藤俊二(矢島町)が売り場に立ちます。どうぞお気軽にお声掛けください。

◆◆◆ゴールデンウィーク◆◆◆

◆◆◆試飲即売予定◆◆◆

ゴールデンウィーク期間中に地元の道の駅各店と秋田市アトリオンビル県産品プラザ、秋田空港で試飲即売会を致します。4月24日に雪室タンクから瓶詰めしたばかりの「雪室氷点熟成純米生酒」などを準備して皆様のお越しをお待ちしております。

5/3日・4日・5日

◎道の駅【ねむの丘】(にかほ市)

5/4日・5日

◎道の駅【にしめ】(由利本荘市)

5/2日・3日・4日

◎秋田空港(秋田市)

◎アトリオン【県産品プラザ】(秋田市)